

## 県内発生 of 海難事故 死亡・行方不明者多発！

平成24年度における青森県内所属漁船の海難事故は12件発生しており、この内5件で、7名の方が死亡・行方不明者となっております。

また、12月以降には4件の海難事故が立て続けに発生しており、青森県漁船海難防止・水難救済会（県漁連内 事務局）から県内漁協へ安全操業に努めて頂くよう注意喚起を実施しております。死亡・行方不明者の海難事故は、大半は救命胴衣を着用していれば助かったと思われる事故が多数みうけられます。

今後、漁の最漁期に入り無理な操業が多くなります。こうした事を踏まえ、県漁連は、安全操業並びに救命胴衣の常時着用、事故の際の118番の自己救命策に努めて頂くよう強く呼び掛けて参ります。

### 平成24年度 海難事故による死亡・行方不明者

月 日	場 所	漁業種類	死亡・行方不明数	事 故 概 要
6. 8	関根浜沖	一本釣り	1名	関根浜沖合で操業中の漁船（2名乗船）から乗組員が転落。乗組員1名を救助したが、船主は死亡。
10. 23	階上沖	刺し網	2名	階上沖合で刺し網操業中の小型船（2名乗船）が転覆。1名は泳いで生還したが、船主は死亡。
10. 30	大間沖	一本釣り	1名	大間沖合でマグロ一本釣り操業中の漁船（1名乗船）から船主が転落。漁船は発見されたが、船主は未だに行方不明。
12. 16	今別沖	一本釣り	2名	今別沖合でイカ釣り操業中の漁船（2名乗船）が転覆。船内で乗組員を発見されたが死亡。
1. 10	川内沖	カゴ漁	1名	川内沖合で航行中の漁船（3名乗船）から乗組員1名が転落。海中で乗組員は発見されたが死亡。

## 第40回「海をきれいにする運動」

# 入賞作品紹介

この「海をきれいにする運動」は、昭和48年、ホタテガイの養殖が盛んになってきた陸奥湾をいつまでもきれいに守っていくために、青森県漁業協同組合連合会とむつ湾漁業振興会が取組み始めたものです。それ以来、毎年続けられており、本年で40回目になりますが、本年からは青森県水産振興会が引き継ぎ、県内全体の海岸を対象にすることとしたものです。

本年は、県内沿岸域の小・中学校に作品の応募をお願いしたところ、29の小・中学校から703点の応募がありました。

専門審査委員による厳正な審査を行い、12月15日に優秀作品表彰式を県水産ビルにて行いました。



来賓、審査委員、受賞者、主催者